

新たに公開した文書資料一覧

	文書名	年代	点数
旧役場文書等	芋井村役場	近世～昭和	146
	柳原村役場	明治～昭和	83
	豊野町役場2	近世～昭和	415
	川中島町役場2	明治～昭和	107
	長野市役所3	昭和	37
古文書	真光寺区有文書	近世～昭和	453
	山崎晴樹文書	明治～昭和	2
	北條昭吾文書	明治・昭和～平成	3
	丸山家文書	近世～明治	125
	池田昌繁文書	明治	2
	富岡家文書	近世～明治・昭和	105
	善光寺地震・幕末期松代藩土通行関係資料	近世～明治	19
	田子区有文書	近世～昭和	768
	丸山辨三郎関係資料	明治～昭和	107
	瀧澤史貴文書	大正	1

昭和23年(1948)5月、長野市議会全員協議会に長野平和博覧会の開催計画が諮られた。9月には産業復興と平和精神徹底をうたった「宣言」が発表され、翌10月には城山を中心とした会場の起工式が行われた。県・市・長野商工会議所共催の平和博覧会は、善光寺御開帳に合わせて、昭和24年4月1日から5月31日まで開催された。3会場に分かれ、国産館・科学発明館・テレビジョン館・宗教館などがつくられた。人気の高かったテレビジョン館では、野外劇場の実演などが放映された。

寛(信州麻績宿より江州大津宿までの間屋敷長谷川太郎通行にきき)馬差出(善光寺地震・幕末期松代藩土通行関係資料)



元治元年(1864)3月、松代藩は幕府により京都警衛を命じられた。この書状はそのための荷物輸送に関わるもので、3月24日京都表到着となっている。藩主真田幸教(ゆきのり)が藩兵を率いて上洛(らく)したのは6月28日のことであった。書状を発した長谷川太郎は、京都警衛の任に当たった後、藩が幕命により大坂警衛に転じると、大坂目付に任じられている。幕末動乱期の緊迫した一面がうかがえる。

長野市公文書館では平成23年度、旧役場等から移管された文書や寄贈・寄託された文書を整理し、公開しました。そこで今回は、平成23年度に公開となった文書資料の中から2点を紹介します。

平成23年度に公開した文書資料の紹介

善光寺御開帳 平和博覧会記念 パノラマ観光案内地図(富岡家文書)



テレビジョン館

長野市公文書館便り

●発行日：平成24年(2012年)4月10日 ●発行：長野市公文書館



引(ひき)札

宝船ならぬ 飛行機に乗る 恵比寿様!?



萬(よろず)御染物所 三ツ星屋直治郎 松代伊勢町(明治44年8月発行) <若林勲滋(ときしげ)氏寄贈>

絵解き

昇る朝日に富士山と七福神の図(上)

商売繁盛の恵比寿様が操縦する飛行機の機体はそろばんと金庫。翼はナント百億円札という、いかにもご利益がありそうな絵柄。東京・代々木練兵場で日野大尉が単葉機による初飛行に成功した翌年に発行されました。七福神の乗り物を定番の「宝船」から最先端の「飛行機」に置き換えるなど当時の世相を反映しており、流行に敏感なメディアの面目躍如といったところでしょうか。

忠臣蔵・内蔵助赤穂城明渡し図(右)

忠臣蔵の主人公・大石内蔵助良雄が赤穂城を明け渡し名シーン。忸怩(じくじ)たる思いで赤穂城を退城した内蔵助とその息子大石主税(ちから)良金。大正3年の略暦が刷り込まれており、年始向けに配られたことが分かります。また、菓子店でありながら大田胃散や妙布(湿布薬)などの医薬品を取り扱っていたのも興味深いところです。



和洋御菓子調進所 高田屋文次郎 長野市鶴賀新地(大正2年11月発行) <若林勲滋氏寄贈>

国民的スターにあやかって売上倍増?

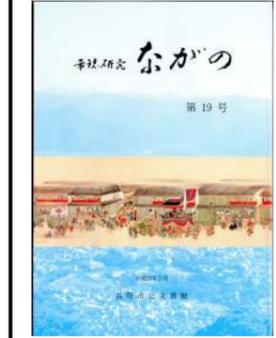
「引札」とは、商店が開店の挨拶や大安売りのときに宣伝用として配った広告チラシのことです。その登場は、江戸時代の寛文年間(1661~1672)まで遡り、文化・文政時代(19世紀前半)には「広告メディア」として庶民の間で大いに広がりました。語源は定かではありませんが、「お客を引く(呼び込む)」ことからこう呼ばれたとも言われています。

印刷物が貴重だった当時、庶民は店先などで配られる引札を捨てることなく、壁や障子に貼っていたようです。今でも壁にポスターやカレンダーを貼ることがあるように、当時の庶民も同じように室内を飾るインテリアの一部として楽しんでいたのでしょう。

そして、明治に入り銅版印刷や石版印刷などの高度な印刷技術が登場すると、引札はより色鮮やかになっていきます。当館に所蔵されている引札も明治時代以降のもので、七福神や富士山といった縁起物、当時の世相を反映したもの、赤穂浪士や和気清麻呂など歴史上の人物や説話を題材にしたものなど実にバラエティー豊富で美しい彩色が施されています。

一枚のチラシもまた時代を読み取るアーカイブズの一つと言えるのです。

『市誌研究ながの』第19号 好評発売中



判型 A4版170ページ 価格 1,400円(税込み) 購入方法 当館での販売の他、郵送でもご購入いただけます。代金を定額小為替又は現金書留で、送料(340円)分の切手を同封の上、当館までご送付ください。

ちよつ蔵おいらい館で パネル展を開催 2月14~26日 門前商家ちよつ蔵おいらい館でパネル展に伝える善光寺地震一を開催。期間中は210人の方が来館しました。



調査・一次選択の後、平成24年度公開に向けて整理が進められる。

長野市役所非現用文書調査・二次選択開始 2月16~17日 当館の専門主事により平成23年度に保存年限が切れる長野市役所非現用文書の調査・二次選択が行われました。

日々是文書 (スタッフ通信)

『市誌研究ながの』第19号 発行 3月15日 『市誌研究ながの』第19号を発売しました。

豊野町役場文書2 資料415点 1月31日 丸山辨三郎(元長野市長関係資料) 資料107点・瀧澤史貴文書(資料1点) 2月15日 川中島町役場文書2 (資料107点) 2月17日



ちよつ蔵おいらい館でのパネル展の様子

長野市公文書館

所在地 長野市箱清水一丁目3-8 長野市城山分室内(〒380-0801)
 電話 026-232-8050 FAX 026-232-8051
 HP http://www.city.nagano.nagano.jp/naganoarchives/
 又は **長野市公文書館** で検索

開館時間 午前9時~午後5時(閲覧申込みは午後4時30分まで)
 休館日 土曜日・国民の祝日法に規定する休日・年末年始(12月29日~1月3日)

こんなときにはご相談ください。

- 古い土蔵などを取り壊すので所蔵資料を寄贈・寄託したい。
- 所蔵資料の保存・活用を図り、後世に伝えたい。